

CSF(豚コレラ)のワクチン接種を行います！

CSF（豚コレラ）は、平成30年9月に岐阜県で初発が確認されて以来、これまでに8県54農場で発生し、また、野生いのししでは12県1,680頭の陽性個体が確認されています。（令和2年1月4日現在）

京都府内では、これまで養豚場や野生いのししでの発生はありませんが、この度、本府がCSFワクチン接種推奨地域に指定され、CSFワクチン接種プログラムが農林水産省により承認されました。

そのため、家畜伝染病予防法第6条第1項の規定より、府内で飼育されている全ての豚・飼育いのしし（高度な隔離・監視をできる研究施設で飼育されているものを除く）を対象に緊急予防接種を行いますので、趣旨を御理解いただき御協力をお願いします。（京都府告示号外第1号）

【ワクチン接種のQ&A】

▶ 今回使用するワクチンはどんなワクチンですか。

CSFは昭和40年代半ば頃まで全国的に発生していましたが、その後、このワクチンを使って清浄化を達成しました。また、「医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保に関する法律（旧薬事法）」に基づき、農林水産大臣に承認されワクチンの有効性や安全性が確認されています。

▶ ワクチン接種は任意ですか。

法律に基づいて接種しますので、任意ではありません。

▶ ワクチン接種はどのように行いますか。

生ワクチン1mlを皮下又は筋肉内に注射します。

▶ ワクチン接種の手数料はいくらですか。

今回は府内一円で緊急かつ一斉に接種を行いますので、手数料は免除されます。

▶ ワクチン接種は今回だけですか。

府内で飼育されている豚やいのししの免疫レベルを維持するためには、ワクチンを継続して接種することが必要です。今後の具体的な計画につきましては、国との協議を基に策定していきます。

▶ ワクチン接種したいいのししを食べても大丈夫ですか。

ワクチン接種後に免疫を獲得すると、ワクチンに含まれるCSFウイルスは体内から消失します。また、ワクチンを接種した豚の肉を食べて人の健康に影響があったとの報告はありません。

▶ ワクチン接種をした豚・いのししを移動してもかまいませんか。

予防接種した豚・いのししは、ワクチン接種をしていない地域に移動できません。また、と畜場に出荷する場合は、と畜場内の交差汚染対策の確認が必要ですので、事前に当所へご連絡ください。